

おもしろ読書事典 活用アイデア集

はじめに

「おもしろ読書事典」活用委員会と岡山県教育委員会では、平成15年度に作成し、県内の小学校に配付した「おもしろ読書事典」の活用事例を募集しました。

このホームページでは、応募のあった学校の特色ある活用方法を紹介します。

岡山市立平島小学校

取組時期、期間等	2004年12月13日(児童朝会)
対象範囲	学校全体
教育課程上の位置付け	児童会活動

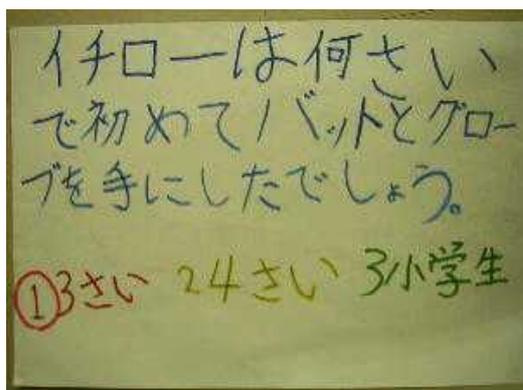
取組の具体

図書委員の児童(5、6年)が、本を読み『おもしろ読書事典』を参考に同じような形式でクイズと紹介文を作成した。それを読書週間中の児童朝会で全校に向け発表した。児童の関心を高めるためプロジェクターを使い、本の表紙をスクリーンに映した。

視覚にも訴えることにより、興味・関心を高めることができた。



(児童朝会の様子)



(問題の一例)

『イチロー 努力の天才バッター』
高原寿夫著〔旺文社〕より出題



図書委員会の児童が作った紹介文

この本ではイチローの事やイチローの子どもの頃の練習メニューなどがわかります。
『イチロー2』ではメジャーでの生活がのっているでぜひ読んでください。

岡山市立三門小学校

取組時期、期間等 4月中旬から5月上旬にかけて
 対象範囲 学校全体
 教育課程上の位置付け 特別活動 他

取組の具体

4月の子ども読書の日の行事の一環として、図書館内の展示コーナーに「おもしろ読書事典」から本校にもある本のページをコピーし、その本とコピーした用紙を並べて展示した。本の内容を知っている児童は、クイズにそのままチャレンジし、本を読んでいない児童は、友達に教えてもらったり自分で本を読んだりしてクイズを楽しんでいた。また、本校の児童が作成したクイズも「おもしろ読書事典」に掲載されているので、そのことも合わせて紹介した。

わくわく!! みかどっ子 としょかん H. 15. 9. 28 三門小 三門小の通知

どきどき わくわく!! としょかんから
 図書館が買ってきた本がたまたま、あたらしい学
 習や、新しいクイズがはめれましたか? 4月というのは、
 なにか新しいこと、新しいことがこれからいっぱい始ま
 る時期です。どきどきしますね、三門小のとしょかん
 がんでもみんな「おもしろ!!」をさっさと、
 たくさんの楽しい本をしょうかいしていきます。たくさ
 んのどきどき!! わくわく!! としょかんであつてくださ
 いね。

三門小のとしょかんから
 毎月1日から毎月10日、
 8じのびんから4時20分までです。
 (家よる日は3時20分まで)
 かりられるさつうは、2さつまで、
 1週間かりることが出来ます。
 毎月1日は、3さつかりれます。

今年も
90%
1P

岡山県の小学生が考えたクイズや本のしょうかいが
「おもしろ読書事典」ができました。
 三門小の児童がすすめる本のしょうかいや、おもしろ
 いクイズがはめられています。ほんと三門小のえんがえ
 なクイズと本のしょうかいがはめられています。入館のときに、こ
 ーナーを覗いてください。「おもしろ読書事典」もかきし
 りていただけます。おもしろクイズを楽しんでください。

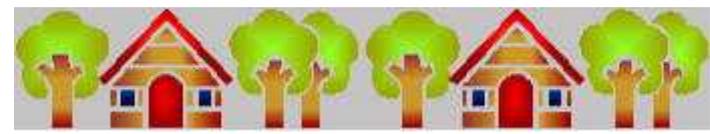
4月23日は、「子ども読書の日」
 ございそう! 本の購入!

2001年の12月に「子どもの読書活動の推進に関する法律」が
 できました。この法律が、児童の手と本との関係についての、大人
 たちにもみんなでもえんがえというこころや、読書のすすめについて
 よびかかっているという法律でなっています。そして4月23日
 は「子ども読書の日」となっています。三門小のとしょかんでは、4
 月23日から「おもしろ!! としょかん」として、本を売ってこの楽し
 さをおもしろさを感じてもらえるよう準備をしています。

と1. 4月26日(月)から4月30日(金)までは、
毎日3さつかみだし
 コースターワークなどのお楽しみがあります。さくせんを
 りてかきとってください!

と2. わくわくイベント
「おもしろ!! としょかん」
 三門小のとしょかんではお楽しみがあります。お楽しみ
 があります。そしておもしろさを感じてくださるよ。
 4月26日(月) 岡山県立図書館による読み比べ
 「うらしまたろう」
 4月27日(火) 岡山県立図書館による読み比べ
 「こぼれおぼろ」/「おもしろ!! としょかん」
 4月28日(水) おもしろ!! としょかん
 読み比べ「おもしろ!! としょかん」
 2年のおもしろ!! としょかんが、おもしろ!! としょかん
 になります。おもしろ!! としょかん、おもしろ!! としょかん!!
 ●4月30日(金) 岡山県立図書館による
 岡山県の読み比べ「おもしろ!! としょかん」
 おもしろ!! としょかんのおもしろ!! としょかん
 び、おもしろ!! としょかんがはめられています。おもしろ!! としょかん
 になります。

「おもしろ読書事典」のコーナーを紹介する図書館だより



高梁市立中井小学校

取組時期、期間等

平成16年11月

読書集会は16年11月18日

対象範囲

学校全体

教育課程上の位置付け

児童会活動

取組の具体

～読書に親しむ活動の実践について～

(1) ねらい

- ・読書に関心をもつようにする。
- ・進んで読書をしようという意欲付けを図る。

(2) 読書集会について

日時 平成16年11月18日(木) 3校時

場所・隊形 音楽室 縦割り班

活動内容

- ・開会の言葉(図書委員会)
- ・読み聞かせ「14の心をきいて」(図書委員会)
- ・お薦めの本のお知らせ(放送委員会)
- ・クイズ(図書委員会)
 - シレットクイズ
 - 読書クイズ(「おもしろ読書事典」を使って)
- ・校長先生の話
- ・閉会の言葉(図書委員会)



エルマーがりゅうを助けるためにもっていた道具で、ライオンから逃げる時に使ったものは何でしょう。

(3) 読書週間の取組(11月8日～11月19日)

- ・多読者の表彰(期間中10冊以上読んだ人) (図書委員会)
- ・ポイントカード制 (6年生)
- ・お薦めの本の紹介 (放送委員会)
- ・読書郵便(友達によかった本を紹介する葉書を出す。) (図書委員会)
- ・読み聞かせ (6年生有志)



瀬戸内市立邑久小学校

取組時期、期間等 11月～2月
 対象範囲 学校全体
 教育課程上の位置付け 特別活動 他

取組の具体

1 活用方法

教室では……

- ・年度始めに職員朝会で紹介後、各教室へ1冊ずつ配付
- ・学級文庫に配置



図書室では……

新しい本の貸出しの際、「おもしろ読書事典」も紹介し、貸出し可とした。
 ＊図書の時間や休み時間に児童に紹介した。

事典自体が手元になくても、「おもしろ読書事典」の問題が楽しめるよう、
 「おもしろ読書事典」の問題をコピーし、該当の本の中表紙に貼った。

「おもしろ読書事典」で紹介された本のコーナーを作り、興味を持ちやすくした。

「おもしろ読書事典」の邑久小学校版として全校児童生徒を対象に「びっくイズ」の募集をし、採用された問題は「おもしろ読書事典」と同様に該当の本の中表紙に貼ることで、継続して読書活動が楽しめるようにした。

2 「びっくイズ」が好評であれば、今後も継続的にクイズの応募を呼びかけ、クイズの本を増やし、本に興味を持ちやすくしていきたい。

としよだより

5月17日～18日に
瀬戸内市立邑久小学校

「びっくイズ」の問題募集！！

読書から生まれた、おもしろクイズを作ってみませんか？
 読者の読んだクイズで、答を悩む人たちがお楽しみをプレゼントしよう！

1. 読書から生まれた、クイズを作ります
2. 読書から生まれた、おもしろい問題を選んでね
3. 読書から生まれた問題が、読者の読んだ本の中から、おもしろい問題を選んでね
4. 「びっくイズ」は、読者の読んだ本の中から、おもしろい問題を選んでね
5. 「びっくイズ」に、おもしろい問題を選んでね

おもしろクイズ募集の応募用紙

「おもしろ読書事典」は、児童が読めるような、おもしろい問題を選んでね。

おもしろい問題に、①②③から、3つ選ぶかな。クイズでも、いいよ。

「おもしろ読書事典」の募集期間
 応募期間 2月10日(木)まで

「びっくイズ」の応募用紙
 募集期間
 クイズを募集する本の題名
 クイズ
 ことば
 しゅめい 2月10日(木)

応募した人は、これがもらえる！！
 「びっくイズ」で採用された問題 - 8冊貸し出し等2枚！
 「びっくイズ」で採用された問題 - 3冊貸し出し等1枚！

クイズの応募を呼びかける「図書だより」

井原市立大江小学校

取組時期、期間等	2, 3 学期
対象範囲	学校全体
教育課程上の位置付け	学級活動・児童会活動

取組の具体

図書委員会で

- ・学校掲示板へ低、中、高学年別に読書クイズを出題した。その際カラーコピーをしたり、自分たちが問題を考える参考にした。
- ・読書集会で読書 × クイズを考えた際、本の紹介も兼ねて、問題文づくりの参考にした。



学級で

- ・学級の読書活動の時間にお薦めの本の参考にした。また、絵を見ながら担任が説明した。
- ・低学年の図書係でも、クイズ等の参考になった。



Q.1

エルマーがりゅうを助けるためにもっていた道具で、ライオンから逃げる時に使ったものは何でしょう。つぎの中からえらびましょう。
① チューインガム ② くしとブラシ ③ ハブラシ
(総社市立総社小学校 2年生)

いろいろな動物に食ったところがおもしろかったです。りゅうの背中に乗って旅をしたところがすごいと思いました。(早島町立早島小学校 1年生)

エルマーはねこに聞いて、ひとりりゅうの子どもを助ける動物島に行きます。おそろしい動物たちに乗っても、船乗りはたからせてりゅうを助けます。次はどんなことがあるのかどきどきして、楽しいお話です。(岡山市立富山小学校 2年生)

「エルマーのぼうけん」の続きについて
「エルマーとりゅう」は「エルマーのぼうけん」の続編です。無事に動物島を脱出したエルマーとりゅうが「知りたがり翁」という病気をめぐって大活躍します。
また、「エルマーとりゅう」は、やまと家に降り着いたりゅうを捕まえようと人間たちがやってくるお話です。エルマーはりゅうの家族を救おうと、りゅうの家へ向かいます。エルマーのお話の完結編です。

真庭市立岩部小学校

取組時期、期間等	・今年度の学級活動および朝の読書タイムにおいて ・来年度の読書週間等において
対象範囲	学級・学校全体
教育課程上の位置付け	学級活動・児童会活動

取組の具体

今年度

各クラスの取り組み

- ・読書事典に載っている本で、学校にあるものを担任が紹介している。
- ・各学年にふさわしいレベルのクイズを担任が選び、朝の読書タイムに出している。

図書委員会の取り組み

- ・読書週間に、読書事典から人気のある本のクイズをとりあげ、校内放送した。

来年度（案）

図書委員会の取り組み

< 取り組み 1・・・読書週間を利用して >

・「おもしろ読書クイズ大会」を行う

- 1 . 貸し出し中でなければ、読書事典に載っている本が今現在、どこの棚にあるか調べて本に付箋をつける。
- 2 . パソコンで貸し出し冊数を調べ、貸し出し冊数の多い本から少ない本まで、バランスよくクイズを出せるように、クイズを出す本を選ぶ。
- 3 . 以下のことを全校に通知する。
付箋がついている本のクイズを2週間後に出すこと。
1 - 2年、3 - 4年、5 - 6年それぞれで、クイズの解答がどれだけできるかを競うということ。
低、中、高学年のそれぞれの勝利クラスに、賞品としてしおりをプレゼントするということ。

（各クラスの活動）

- ・付箋がついている本の中から、自分が読んでみたい本を選び、できるだけたくさん読んでいく。
- ・クラスで手分けをして読む方法をとってもよい。

- 4 . 2週間後に、給食放送で、低、中、高学年向けのクイズを出題する。
- 5 . 解答を調べ、しおりのプレゼントをする。

< 取り組み 2・・・定期活動として >

- ・読書事典の数ページほどをコピーして定期的に図書室にはりだし、読んでもらうように呼びかける。
- ・読書事典に掲載されている本の他のクイズや、自分が読んでおもしろかった本のクイズを募集し、本校の読書事典として読書週間で全校に紹介したり、図書室にはりだしたりする。



倉敷市立玉島小学校

取組時期、期間等	1学期～
対象範囲	学級・学校全体
教育課程上の位置付け	教科（国語） 学級活動 学校行事（校内読書週間）

取組の具体

校内読書週間

図書委員会の児童が「おもしろ読書事典」の中からおもしろかった本を選んで読書クイズを作成し、みんなに答えてもらった。（低学年用と高学年用）

「読んでほしいお薦めの本」のブックリストを各学年に配布しているが、「おもしろ読書事典」の本も参考にして作成した。

図書購入

図書購入においても「おもしろ読書事典」にあるもので本校にない図書があれば購入していった。

読み聞かせの時の参考になるので「おもしろ読書事典」をチェックしながら読み聞かせている。

「おもしろ読書事典」そのものを学級文庫に入れて、子どもたちの手の届く場所に置いている。そうすることでどんな本を読もうか迷っているときのヒントになる。



学級活動

朝読書を全校で行っているので学級文庫の本の充実を心がけている。学級文庫の本は、学校図書館から40冊クラスに貸し出しているが、良質の本を選ぶ手がかりにするために、「おもしろ読書事典」を使用している。

岡山市立浦安小学校

取組時期、期間等	1月17日～28日
対象範囲	1～3学年
教育課程上の位置付け	教科（国語）

取組の具体

1～3年生は、毎週一時間図書の時間を設けて、図書の貸し出しや読書指導に当てている。今回は読書指導として、「おもしろ読書事典」を使って次のような活動を実践した。

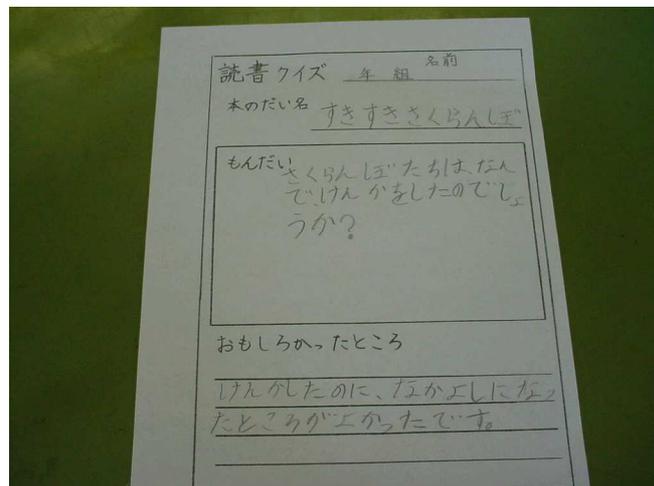
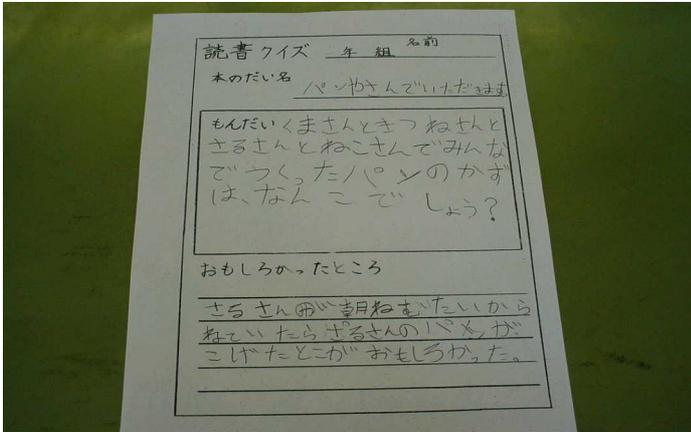
1.クイズ作り

まず、学校司書が「おもしろ読書事典」から紹介したい図書（今回は、「めっきらもっきらどおんどん」）を選び、読み聞かせをした後、事典で紹介されているクイズを出題した。

児童は、お話を思い出しながら、楽しく考えていた。

次に、以前そのクラスで読み聞かせをした絵本から司書が作ったクイズを紹介し、クイズの作り方について説明した。

「みんなも作ってみたい。」と投げかけて、一人一問クイズ作りに挑戦させた。



児童は、好きな本を選んで、クイズを作った。身近な本で、好きなクイズを作るので、児童は、とても楽しそうに考えていた。また、いつもは読みたい本がなかなか見つからなくて、時間をもてあましていた児童も、クイズ作りという課題があると、めあての本を見つけやすかったのか、一生懸命本を探していた。

さらに、できたクイズを冊子にまとめ、クラス内だけでなく、隣のクラスや、他の学年に紹介した。児童は、さらにクイズを考えたり、クイズを解きあったり、答えになる本を探して読んだりしていた。

2. ブックトークと読み聞かせ

事典に載っている本の中から読み聞かせをしたり、関連のある本を使ってブックトークを行ったりした。

岡山市立政田小学校

取組時期、期間等	平成17年1月24日～28日
対象範囲	学校全体
教育課程上の位置付け	特別活動 他

取組の具体

*取組名 おもしろ読書クイズに挑戦！

*ねらい

本の内容に関するクイズを解くことを通して、児童が読書の幅を広げたり、読書の習慣をもたない児童が本への興味を持ったりするきっかけとなるようにする。

*取組の内容

- ・「おもしろ読書事典」の中からクイズを20問選んで、それぞれをB4サイズ程度の掲示物にし、校内の児童がよく通る場所に掲示する。
- ・全校児童に解答用紙を配布し、20問の中から好きな5問を選んで答えてもらう。
- ・クイズの題材となっている本は貸し出しを停止し、図書館の「おもしろ読書クイズに挑戦！」コーナーに展示する。
- ・5問全問正解した児童には、期限付きの「何冊でも借りることができます券」をプレゼントする。

*取り組むに当たっての工夫点・留意点

- ・クイズを選ぶ際、本校児童に人気のある本に関するもの（＝行事への参加意欲を喚起する）と、普段読まれることの少ない本に関するもの（＝読書の幅を広げる）とを、3対7程度のバランスにした。また、絵本や物語、ノンフィクション、自然科学分野の本など、内容的にもバラエティに富むようにした。
- ・児童用の昇降口から各教室、各教室から図書館に行く通り道を中心にクイズを掲示した。
- ・行事の実施については図書館だよりでPRし、「おもしろ読書事典」の紹介と合わせて行事への参加を呼びかけた。
- ・期間終了後も図書館の「おもしろ読書クイズに挑戦！」コーナーは、貸出可能の表示をしてしばらく設置しておいた。





- 上左 渡り廊下でクイズを発見。
- 上右 図書館の「おもしろ読書クイズに挑戦！」コーナーで、本を手に取り、クイズの答えを探す。
- 下 友だち同士で協力して答えを探す。

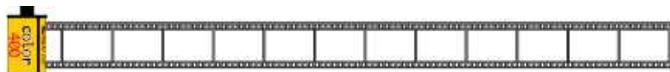
岡山市立角山小学校

取組時期、期間等	1 学期（5 月～7 月末）
対象範囲	学校全体
教育課程上の位置付け	特別活動 他

取組の具体

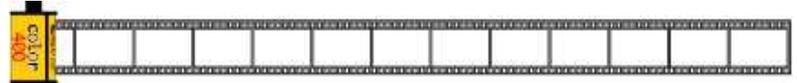
- (1) おもしろ読書事典にのっている図書で自校にない本は購入し、特設コーナーをつくって展示した。

〔写真右〕





- (2) クイズの答えが書ける解答冊子(1冊目は40問)を作り、全校の児童に配った。
(2冊目80問の解答冊子は希望者のみ)
〔写真左〕



- (3) 別置している図書は随時貸し出し、また予約に応じた。
(4) 10問答えられたら、解答用紙を預かり、答え合わせをして、本人に返した。
(5) 10問全問正解なら、しおりをプレゼントした。
(6) ルールとして気をつけたこと
- ・ 答えを友だちに教えない。
 - ・ 友だちと一緒に読んで考えるのはOK。



(子どもたちの様子)

瀬戸内市立今城小学校

取組時期、期間等

平成17年1月中旬～下旬

対象範囲

第6学年

教育課程上の位置付け

教科(国語)

取組の具体

はじめに

本校、第6学年の児童(男子11名、女子10名、計21名)を対象に取り組んだ。

児童の中には、よく図書室に行って本を借りる児童もいたが、全体としては、本にあまり興味を示さない傾向にあった。

今までの国語科の学習の中で、物語から作家に着目させ、作家について調べ学習をする活動を行ったり、物語から同じようなテーマの他の本を紹介する活動を行ったりした結果、少しずつではあるが、本に興味・関心を示し、朝読書の時間などには、集中して読む姿が見られるようになった。

しかし、まだ関心のあるジャンルの本ばかり読んでいたり、低学年コーナーの本ばかり読んでいたりする児童が多く、色々な種類の本に関心を持ち、本を読む楽しさを知ってほしいと考え、「おもしろ読書事典」を活用した学習を考えた。



学習計画(全4時間)

第1・2時 「おもしろ読書事典」の中から予め問題を選んでカードにしておく。
グループ単位で、問題の答えを探す。

第3時 「おもしろ読書事典」にならって、問題をつくる。

第4時 友達がつくった問題の答えを探す。

金光町立金光吉備小学校

取組時期、期間等

平成16年12月15日

対象範囲

全校児童

教育課程上の位置付け

児童会活動(図書委員会)

取組の具体

「ミニ読書クイズ集会」の実施

本校では、夏休みや冬休みなど長期の休みには、図書室の本を2冊貸し出すことにしている。冬休みを目前にし、冬休みの読書の足がかりにしてもらえるように、全校の友

達への本の紹介を兼ねて「ミニ読書クイズ集会」を図書委員会が計画・実施することにした。「おもしろ読書事典」の中から本校にもある本を6冊探し、業間時間を利用し、全校児童を対象に体育館で行った。

集会には、たくさんの児童が楽しく参加した。全問正解者には、「特別2冊貸し出し券」がもらえるということで大いに盛り上がった。

集会で紹介した本は、図書室に別置き、自由に読んだり借りたりできるようにした。休み時間に友達と一緒に読んでクイズの答えを確かめたり、借りて家庭に持ち帰って読んだりする児童の姿が見られた。



「ミニ読書クイズ集会」の様子

井原市立西江原小学校

取組時期、期間等

平成16年4月19日～30日

対象範囲

学校全体

教育課程上の位置付け

児童会活動

取組の具体

おもしろ読書クイズの開催

「おもしろ読書事典」を使って、おもしろ読書クイズを全校を対象に行った。

図書室にヒントコーナーと関連本コーナーを設置し、クイズを出題した。



低学年を中心に多くの応募があり、全問正解者には委員会作成の賞状カードを渡した。

岡山市立大宮小学校

取組時期、期間等	平成16年11月8日～19日
対象範囲	学校全体
教育課程上の位置付け	児童会活動

取組の具体

校内読書週間にあたって、図書委員会の行事を計画した中で、「パネルシアター」「たてわり班でのふれあい読書」「特製しおりが当たるくじ」「大型絵本の読み語り」「布絵本の展示」「先生方のおすすめの本の紹介」などとあわせて、「図書館クイズ」を実施した。



方法 図書委員会児童が、図書館や本に関するクイズを作成する際に、「おもしろ読書事典」の中から、比較的短時間で低学年でも読める本ということで、数点のクイズを選定した。

問題は校内数カ所に掲示し、休み時間などに児童が探してクイズに答える形にした。クイズの本は図書館に置き、自由に読めるようにした。

また、図書館だよりにクイズのコーナーを設け、「答えは図書館で本を読んで見つけてね!」とすることで、読書活動のきっかけになるようにした。

岡山市立鹿田小学校

取組時期、期間等	平成16年4月24日
対象範囲	中学校区の幼児～おとな
教育課程上の位置付け	その他(地域との連携行事)

取組の具体

地域行事・「子ども読書の日フェスティバル」での活用

「桑田中学区子ども読書の日フェスティバル」という名称で、小中学校の司書が中心になって、学校園・市民の連携・協力のもとで行った。行事の内容は、絵本・紙芝居の読み聞かせ、手遊び、工作、など、本を使った多様な遊びを催し、「子ども読書の日」に

平成16年度 大元公民館主催講座 わくわくランド①
桑田学区
子ども読書の日フェスティバル
 4月23日は「子ども読書の日」。みんなでお話の世界を楽しみましょう。

「たまご」をテーマにしたおはなし
 もっとおはなしの部屋
 学校図書館の部屋
 工作「かわり絵」の部屋

【と き】 4月24日(土) 10:30~12:00
 【と ころ】 大元公民館2階 ※4月より館名が「御南」から「大元」に変わりました。
 【おはなし】 おはなしグループ(「そらさだホイ!」、えぼみなんだす)
 小学校保護者(鹿田、大元)、幼稚園(鹿田、大元)
 桑田中学校図書委員会、学校司書(鹿田小、大元小、桑田中)
 【対 象】 幼児・園児・小学生とその保護者の方
 【定 員】 80人
 【参加費】 無 料
 【もってくるもの】 はさみ、えんぴつ、色えんぴつ
 【申し込み方法】
 ◇受付は、4月17日(土)午前9時30分からです。
 ◇参加を希望する方は、本人またはご家族が大元公民館の窓口へ直接お申し込み下さい。
 ◇受付は、先着順とし、定員に達し次第締め切らせていただきます。
 【問い合わせ先】
 岡山市立大元公民館(大元上町 10-31 TEL/FAX 241-8526)
 切り取り線

NO. _____
 わくわくランド①「子ども読書の日フェスティバル」に申し込みます
 住 所 大元 大元
 なまえ おとな・子ども(小学校 年)
 なまえ おとな・子ども(小学校 年)
 なまえ おとな・子ども(小学校 年)

についても紹介した。読み聞かせなどの全体の行事のあと、3つの分科会(もっとおはなしのへや、工作のへや、学校図書館のへや)を設けた。学校図書館のへやでは日頃の学校図書館活動を展示したり、日常的に行っている本を使った遊び、クイズを行ったりした。その一つのコーナーに、「おもしろ読書事典」を学校で活用している様子を写真などで展示し、「おもしろ読書事典」と掲載された児童書を展示した。

取組時期、期間等 平成16年12月9,10日
 対象範囲 全校児童
 教育課程上の位置付け 児童会活動

書委員会による「読書クイズ」として活用

取組の具体

鹿田小学校で独自に設けた「鹿田小学校読書週間」の行事の一つとして、児童図書委員会による「読書クイズ」を図書館で行った。そのクイズの問題として「おもしろ読書事典」のなかのクイズを出し、その本を見せて紹介し、読書が進むように促した。平日の休み時間を活用した行事で、40人前後の児童が集まり、クイズと本の紹介を楽しんだ。紹介した本は、その後貸し出され予約も入るなど、活用された。

井原市立高屋小学校

取組時期、期間等 平成16年11月~ (毎月3回)
 対象範囲 学校全体
 教育課程上の位置付け 児童会活動



取組の具体

図書委員会の常時活動として、毎月定期的に、昼の全校放送で読書クイズをしている。「おもしろ読書事典」を活用することで、図書委員会の児童が、計画的かつ継続して読書クイズの取組を実践することができるようになり、児童の読書活動推進の一助となっている。

倉敷市立大高小学校

取組時期、期間等 平成16年度3学期
 対象範囲 学校全体
 教育課程上の位置付け 教科(国語) 学級活動

取組の具体

- 『おもしろ読書事典』37冊を図書館に置き、読書指導に利用したいクラスに貸し出すようにして活用した。
- 様式「わたしの『おもしろ読書事典』ノート」を作成した。

[取組例]

- 4年2組 わたしの『おもしろ読書事典』ノートをつくろう

(1) 方法

- 『おもしろ読書事典』を読む。
- 朝の活動(毎週金曜日は「朝読書」の日)の時にやる。
- 児童1人あたり1冊用意する。
- 興味をもった本を読んだり、クイズの答えを探したりする。
- 図書の日に行く。
- 様式「わたしの『おもしろ読書事典』ノート」を1人複数枚使用。
- 記入した「わたしの『おもしろ読書事典』ノート」を綴っていく。
- 個人の読書記録の一部として残していく。



図書館での様子



同じ本があった!

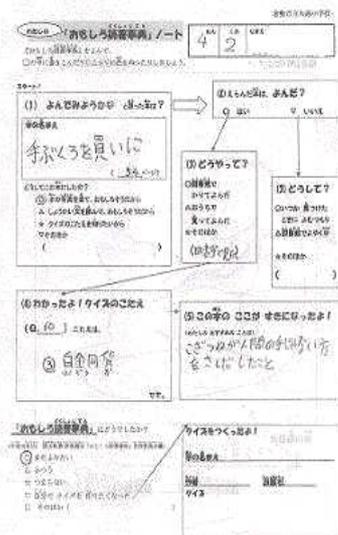


これが読みたい!

わたしの「おもしろ読書事典」ノート

(おもて)

(うら)



岡山市立大元小学校

取組時期、期間等	子ども読書の日前後
対象範囲	学校全体
教育課程上の位置付け	朝のさわやかタイム

取組の具体

子ども読書の日(4月23日)の行事として、図書委員全員が3日に分けて全クラスに出向き、本の読み聞かせやクイズを行った。「おもしろ読書事典」の中から本を選びクイズを出題した。恥ずかしくて声が小さくなったりしたが、一生懸命聞いてもらえた様子がうかがえた。工夫して登場人物(「そらまめくんのベッド」の他の豆たち)のペーパークラフトで紹介した図書委員もいた。

活動後は、様子の写真、紹介した本、紹介した本の一覧表を学校図書館に展示して、手に取れるように工夫した。



図書委員会による読み聞かせやクイズの様子

